

(独)防災科学技術研究所と協力し、防災に関するインターネットサイト「小林市ポータル」を実験的に運用しています。市内の自主防災組織が作成した防災マップなどを閲覧できます。市民協働による防災の取り組みをのぞいてみませんか。(問：小林市市民活動支援センターTel.27-3177)



News ご当地グルメ
市産の野菜をたっぷり使ったヘルシーなタコスを考案



小林産の野菜をたっぷり使ったタコス。子ども向けの甘いソースも用意しています

小林をグルメで盛り上げようと、市役所の若手職員が集まり新ご当地グルメ「野菜たっぷりヘルシータコス」を考案しました。8月22日(土曜)にMRTミック内で、開催される「アサヒビールプレゼンツご当地グルメコンテスト2015inまつり宮崎」に出品します。会場で販売されている500円のチケットで食べることができます。ぜひ、足を運んでみてください。

News 交通安全
交通安全モデル事業所に市役所と大出水建設が指定

本年度の小林地区の「安全運転管理モデル事業所」に、市役所と大出水建設(大出水清一代表取締役)の2事業所が指定されました。交通ルールを遵守し、車両にステッカーを貼るなどして交通安全の啓発を行います。指定証交付式は、6月30日に市役所であり、河野憲彦小林警察署長や児玉龍之介小林地区安全運転管理者等協議会長ら10人が出席。2業者に指定証と看板を交付しました。



河野署長と肥後市長。肥後市長は「一丸となって交通安全に取り組みたい」とあいさつしました

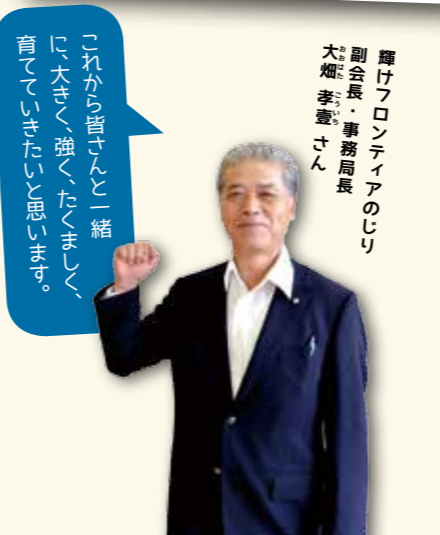
取り組みを紹介します

きずな協働体 今月は、野尻町区

「輝けフロンティアのじり」が設立

野尻町区の住民一人一人が主役となり、まちづくりに取り組む「輝けフロンティアのじり」の設立総会が、6月28日、野尻町農村環境改善センターで開催されました。地域住民ら約300人参加し、総会では、新たな団体名称の披露や組織役

員(山口健会長ほか15人)・事業計画などの説明・承認、野尻町区まちづくり宣言の朗読などが行われました。今後は、この団体を中心に野尻町区のまちづくりを進めていくことになり、新たなスタートを切る記念すべき第一歩となります。



これから皆さんと一緒に大きく強くたくましく育っていきたく思います。

輝けフロンティアのじり
副会長・事務局長
大畑孝壹さん

協働により「九州一 安心安全なまち 小林市」を目指して

こばやし協働 Info & News
インフォ アンド ニュース

News 方言
野尻小学校区の住民ら手作り方言カルタが人気

方言の魅力を伝えようと、「野尻小学校区まちづくり協議会」が野尻方言カルタを製作しました。野尻町区内の小・中学校などに配布したほか、千円で販売。すぐに完売となりました。読み札は平水賢一さん、絵札は吉村俊子さんが考案。平水さんは「子どもから高齢者まで幅広い世代に楽しんでほしい」と話していました。第2版は現在製作中で、8月中旬に販売する予定です。詳しくは、大畑孝壹さん(Tel.090-6890-2032)まで。



農作業や学校、遊びなど昔の暮らしの様子を方言を使い五七五調で表現しています

News シティセールス
三松中2年生が修学旅行で水と観光パンフレットを配布

三松中の2年生が、7月8日、修学旅行先の京都駅で小林のPRをしました。子どもたちに地元の良さを再確認してもらい、知らない人に伝えるコミュニケーション能力を育むことが目的。生徒らは、積極的に通行人に声をかけ、観光パンフレットと水を約290セット配布しました。同中の河野結愛さんは「外国人にも、ジェスチャーを使いながらうまくコミュニケーションが取れた。いい経験になりました」と話していました。



小林をPRする生徒ら。近畿小林会の人たちもかけつけ、生徒たちのサポートをしてくれました

登録者数1万人目前! カウントダウン 7月22日現在: 9739人



防災や防犯に役立つ情報届けます。「小林市防災・防犯メール」

災害や身近な防犯情報をお届けします。携帯電話やスマートフォンのカメラ機能で、QRコードを読み取り、本文に「ぼうさい」と入力し、送信すると登録できます。登録完了メールが届かない人は、防災メールなどを受信できない設定になっている場合が考えられます。「city.kobayashi.lg.jp」からのメールを受信できるよう携帯電話から設定するか、最寄りの携帯電話の販売店にて受信設定を行ってください。(問:危機管理課 Tel.23-1175)

